

看護部長様  
会員代表様  
会員各位

一般社団法人日本精神科看護協会大阪府支部  
大阪府支部長 稲田 由美子  
[公印略]



## 令和8年度 日精看大阪府支部 看護研究発表会 研修会 No. 2601



時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会支部活動にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さてこの度、当支部主催による令和8年度看護研究発表会を下記のとおり開催いたします。

業務多忙のこととは存じますが、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます

**日常の看護実践を研究論文としてまとめ、互いの成果を共有しあい、  
資質の向上を図るとともに、今後の看護実践に役立てる。**

日時： **令和8年10月23日(金) 10:00~17:00**  
開催場所： アンピールホテル大阪(旧：山西福祉記念会館)大ホール  
対象： 精神科に従事する看護職員 事前申込み制  
参加費： 会員 5,500円 非会員 11,000円  
(開催日20日前までにご入金下さい)  
定員数： 100名(お席に限りがございます。お早めにお申し込みください)  
申込み方法： 日精看大阪府支部専用ホームページにて申込み受付致します。先着順  
(申込み受付期間：R8.7/1~9/30迄)

申込みホームページ

<https://jpna-osaka.jp/>

日本精神科看護協会大阪府支部で検索してください



→ QRコード

大阪府支部ホームページTOPより研修情報をご確認いただき、サイトよりお申込みください。

\*申込み後受付メールをお送り致します。メールアドレスはお間違いの無いよう、ご記載ください。  
参加費の納入後、発表会までに論文集を、会員の方は所属施設へ、非会員の方は、申込時に記載された住所、またはご登録された所属施設へお送り致します。届きましたらご確認下さい。



問い合わせ先

〒573-0022 大阪府枚方市宮之阪3丁目16番21号

大阪精神医療センター内

(一社)日精看大阪府支部事務局

TEL 072-805-3110(事務局直通) FAX 072-805-3111

発表予定論文一覧(変更の場合有り)

群	席	論文テーマ
1群	1	精神科療養病棟の茶話会への参加による患者の変化
	2	精神科病棟における生活リズム改善の効果 睡眠薬の使用と運動習慣の関係性とは
	3	長期入院患者家族の満足度に影響を与える要因
	4	精神科長期入院患者にストレングスマッピングシート活用の有用性 一般性セルフエフェカシー尺度 (GSES) を使用して
2群	5	精神科看護師のアンガーマネジメント研修受講後の患者対応への変化
	6	精神科病院における身体拘束の長期化に関する看護師の不安や葛藤
	7	行動制限最小化を目指す組織的取り組みと意識改革の効果 ～身体拘束85%減少を達成した実践～
3群	8	精神科病院での身体的治療・終末期医療に関する看護師の意思決定支援の経験
	9	精神科救急急性期医療入院料病棟でクライシス・プランの活用において感じる課題と対処の考察
	10	精神科病棟における看護師の退院支援に対する意識と課題
4群	11	ストレスの対処方法を身につけ、行動変容を図る
	12	トラウマ要因に着目した動機づけ面接による物を捨てる行動変化への介入 認知機能低下を伴う統合失調症患者の一事例
	13	バイオフィードバック第2フェーズを用いた心拍バイオフィードバック介入による 反芻思考の長期的変化 MAIAを用いた内受容感覚の変容と質的評価
	14	セルフモニタリングによる自己概念と心理的リカバリーの関連 —SISR-A・ISMI-10・SOC指標を用いた量的・質的分析—
	15	自己肯定感が低い統合失調症患者に対するパーソナル・リカバリーの促進に向けた介入 —ストレングス・マッピングシートを用いた退院支援—